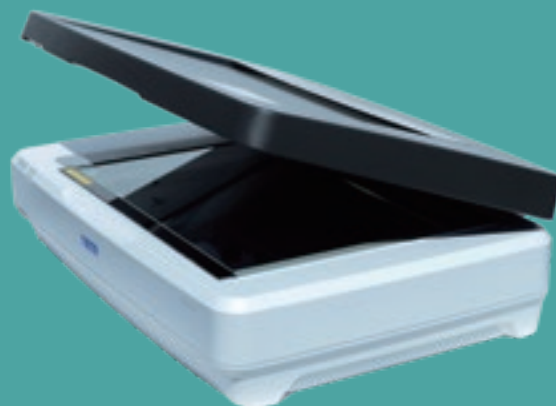


たんぱく質や DNA
電気泳動ゲルの
蛍光イメージャーです。
照明ムラが無く、
定量にピッタリです。

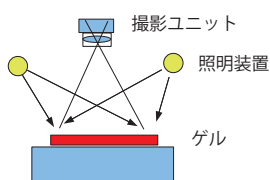
蛍光試薬：SYPRO Ruby, Flamingo, SYBR Gold, SYBR Green, FITC, EtBr



GELSCAN-3 の特長

- 暗室不要。蛍光ゲルも可視ゲルもこれ一台で OK。
- 濡れたままのゲルをそのまま載せることができます。
- ピント合わせや露出調整が不要。照明ムラが無く、高い繰り返し再現性で定量にぴったりです。
- 蛍光強度に比例した値を 16bit (65,536 階調) で得られます。
- 最大読み取りサイズは、310×437mm。複数枚のラージゲルを一度にスキャン可能。

1. 落射式

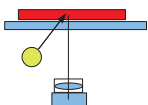


濡れたゲルを上から見下ろして撮像する。ゲル表面の凹凸に生じた散乱がバックグラウンドノイズになる。

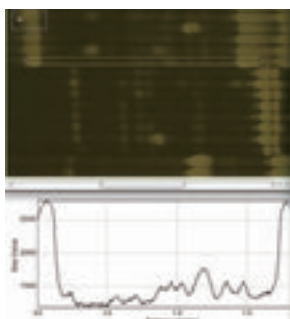


8bit JPEG デジタルカメラ画像

2. GELSCAN方式



プラテンガラスに密着したゲルを下から見上げて撮像する。散乱の無い滑らかな画像。



16bit TIFF GELSCAN 画像

モデル別対応試薬

モデル名	蛍光	蛍光 / 可視	可視
	201801A1	201801A2	201801A3
防滴	○	○	○
SYPRO Ruby	○	○	×
Flamingo	○	○	×
EtBr	○	○	×
SYBR Green	○	○	×
FITC	○	○	×
CBB	×	○	○
銀染色	×	○	○

※ご購入前に試したい方はレンタルサービスをご利用ください。

基本仕様

光源	蛍光モード：青色 LED アレー (発光中心波長λ = 465 nm) 可視モード：白色 LED
センサ	カラーラインイメージセンサ (CCD)
取り込み寸法	蛍光・蛍光 / 可視モデル 蛍光モード：309 × 424 mm 可視モード：309 × 406 mm 可視モデル 反射モード：310 × 437 mm 可視モード：309 × 420 mm
光学解像度	2400ppi (11μm)
階調	各色 16 bit 入力 / 16 bit 出力
インターフェース	Hi-Speed USB
タンパク質検出感度	1 [ng / band]
DNA 検出感度	1 [pmol / band]
スキャン時間	75 秒 (8cm ミニゲル、300ppi 時)
防滴	プラテンガラスの上に直接、濡れたままのゲルを載せることができます。
本体外形寸法	W656 × D458 × H190 mm
重量	約 20 kg
消費電力	蛍光モード 65 W / 可視モード 45 W / 反射モード 30W
電源	AC 100-240 V, 50/60 Hz
標準添付 S/W	iMeasureScan Std

応用事例

● タンパク質の二次元電気泳動像

蛍光試薬：SYPRO Ruby, Flamingo

BIO-RAD 社 Molecular Imager FX Pro と GELSCAN を比較した。

出典：「JHUPO2008 P-39：

改良型フラットベッド蛍光スキャナの性能評価」

資料提供：東和環境科学株式会社 プロフェニックス事業部



● 2次元電気泳動像と ImageMaster (GE) を用いた比較
Bio-Rad Molecular Imager FX Pro (左) / GELSCAN (右)

area 1



area 2



● 植物の品種改良

蛍光試薬：SYBR Gold

資料提供：滋賀県立大学 生物資源管理学科

DNA のポリアクリルアミドゲル 電気泳動像



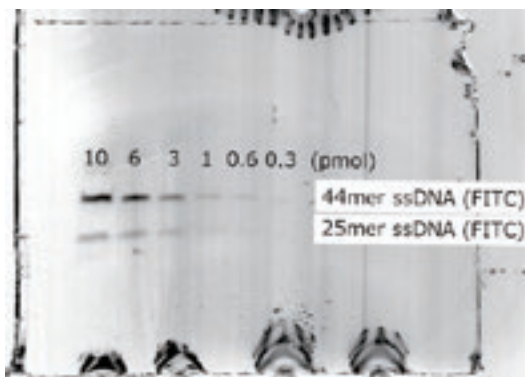
● ゲル寸法：25cm×21cm を 2 枚同時にスキャン

● ssDNA の確認

ssDNA の確認

蛍光試薬：FITC

資料提供：東京大学 生産技術研究所



Q&A

蛍光の励起波長を変えることはできますか？

励起波長／蛍光波長のカスタマイズは可能です。
詳しくは購入時にお問い合わせください。

可視モデル (201801A3) と他で市販されているイメージスキャナの違いは何ですか？

防滴加工を施してあります。プラテンガラスの上に直接、濡れたままのゲルを載せることができます。

108個の LED チップ毎の発光強度ムラは、ゲルの蛍光画像に影響しませんか？

影響しません。『シェーディング補正』をスキャン毎に行うため、自動的に補正されます。

LED を長時間点灯して、光量が劣化すると得られる画像の値も低下するのでしょうか？

影響しません。『シェーディング補正』をスキャン毎に行うため、自動的に補正されます。また、光源の光量に応じて、センサの『露光時間』が自動的に補正されます。このため得られる画像の S/N も維持されます。



開発・製造元
アイメジャー株式会社
390-0876 長野県松本市開智2-3-33
phone 0263-50-8651 facsimile 0263-50-8652
www.imeasure.co.jp 最新情報はウェブサイトで

販売代理店